

健康科学センター一年報  
第 22 号  
(平成 29 年度、30 年度)

1. はじめに	2
2. 健康科学センター通年業務	3
3. 年間業務報告	
(1) 平成 29 年度	4
(2) 平成 30 年度	5
4. 講義・講演会	7
5. 健康科学センター利用状況	
5-1 受診状況	8
5-2 カウンセリング利用状況	9
6. 学生定期健康診断	10

## 1. はじめに

副センター長  
貫名英之

こんにちは。

福岡教育大学健康科学センターの副センター長として勤務しております貫名です。

今回は平成 29, 30 年度の 2 年分の年報となりますが、この 2 年間の間に大学だけでなく世の中でもいくつかの変化が見られています。

まず世の中の変化として、平成 27 年からストレスチェック制度が始まっていますが、平成 30 年 7 月には「働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律」が成立して、平成 31 年 4 月から順次施行予定です。安倍内閣により「一億総活躍社会の実現に向けた最大のチャレンジ」と位置付けられ、少子高齢化による労働人口の減少や長時間労働といった様々な問題に対して、ワーク・ライフ・バランスの実現、生産性の向上を目指して、長時間労働の是正、同一労働同一賃金の実現などといった労働制度の改革を目指して導入予定です。その中には、時間外労働は月 45 時間まで、年間 360 時間を超えることの禁止といった時間外労働時間の上限規制や高度プロフェッショナル制度の導入などが盛り込まれています。日常には誰しも様々な種類のストレスを抱えていると思われませんが、早めの体調変化への気づきや健康相談といった形で、この制度を活用していく必要があると思います。

また学生の健康診断に関しても、全国的な胸部 X 線検査のデジタル化といった流れから、平成 31 年度から健診項目の一部変更予定です。

このように年々変化が見られていますが、今後も学生・教職員の心身の健康のためにスタッフと共に、より良いものを目指していきたいと考えています。

今後とも、皆様方の一層のご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。

## 2. 健康科学センター通年業務

- (1) 学生・教職員への傷病対応
- (2) 学生・教職員への相談対応
- (3) 健康診断・保健指導
  - ・毎年4月に学生定期健康診断を実施し、有所見者と未受検者のフォロー
  - ・教職員 VDT 健診
  - ・教職員ストレスチェック
  - ・教職員定期健康診断と学校医による保健指導
- (4) 教育実習に関する業務
  - ・実習前に下記の4種類のアンケートを実施し、結果に応じてフォロー  
〈アンケート〉学生健康調査票 (UPI)、学生生活支援のためのアンケート、  
おなかの症状アンケート、T A S - 20
  - ・実習受入校に対して、心身面での配慮が必要な学生の配慮を依頼
  - ・実習先の附属学校を健康科学センター医師と看護師で巡回訪問
  - ・実習最終週に下記の4種類のアンケートを実施して、結果に応じてフォロー  
〈アンケート〉 GHQ28 精神健康調査、教育実習健康調査表、身体の症状アンケート※  
※身体の症状アンケートは平成30年度より体調変化のアンケートへ内容変更した。
  - ・アンケート結果を集計し、「附属学校・園における教育実習生健康調査」報告書を作成
- (5) 新入生に関する業務
  - ・毎年4月に健康管理・学生生活・ハラスメントなどについてのオリエンテーションを実施
  - ・オリエンテーション時に下記の3種類のアンケートを実施して、結果に応じてフォロー  
〈アンケート〉学生健康調査票 (UPI)、学生生活支援のためのアンケート、  
おなかの症状アンケート
  - ・次年度の入学予定者に健康診断に関する資料・健康管理カードなどを送付
  - ・フレッシュマンセミナーにて健康科学センターの紹介
  - ・センター医師による既往歴のある学生との面談 (※平成30年度より開始)
- (6) 救護待機に関する業務  
入試、学祭、オープンキャンパス、その他のイベントにて救護待機
- (7) 啓蒙活動に関する業務
  - ・年2回広報誌「メッセージ」を作成し、学生・教職員へ配付
  - ・パンフレット (健康科学センターの利用案内と相談案内) を教職員へ配付
  - ・食中毒・熱中症・インフルエンザ等の予防啓発のポスター掲示
  - ・健康科学センターホームページの定期更新
  - ・健康科学センター年報 (隔年毎) を作成し、ホームページ上にて公開
  - ・学祭の教職員企画に参加
  - ・希望する学生に「心理テスト」実施

(8) 安全衛生活動

- ・職場環境の確認のために学内と附属学校を巡回
- ・学生・教職員に対して救命救急講習会を実施
- ・毎月、教員の裁量労働制記録簿の確認

(9) 学生教育研究災害傷害保険等に関する業務

- ・学研災及び付帯賠償責任保険請求に係る手続き
- ・新入生の保険料徴収と支払いの手続き

(10) 証明書の発行

- ・健康診断証明書の発行
- ・学研災及び付帯賠償責任保険の加入証明書の発行

(11) ハラスメント相談

(12) お花を育てる会の開催

(13) 学内ワークスタディ事業の実施

(14) 健康科学センター運営委員会の開催

3. 年間業務報告

(1) 平成 29 年度

月	内 容
4 月	<ul style="list-style-type: none"><li>・学生定期健康診断と有所見者のフォロー実施</li><li>・新入生オリエンテーションとアンケート実施</li><li>・広報誌メッセージ春号発行し、新入生と教職員へ配付</li><li>・教養講義（こころと体の健康科学A）開講</li><li>・学部1年生を対象としたフレッシュマンセミナー開講</li></ul>
5 月	<ul style="list-style-type: none"><li>・学生の胸部レントゲン再検査（直接撮影）実施</li><li>・教職員定期健康診断とストレスチェック開始</li><li>・日本学生相談学会第35回参加（当番校 中部大学）</li><li>・「労働者の健康とハラスメント」についての講演会開催</li></ul>
6 月	<ul style="list-style-type: none"><li>・教職員 VDT 健診実施</li><li>・学校医による教職員健診の保健指導実施</li><li>・第1回健康科学センター運営委員会開催</li><li>・学部1年生を対象としたフレッシュマンセミナー開催</li></ul>
7 月	<ul style="list-style-type: none"><li>・役職員による学内安全パトロール実施</li><li>・オープンキャンパスにて救護待機</li><li>・「摂食障害について」の講演会開催</li><li>・「避妊について」の講演会開催</li></ul>
8 月	<ul style="list-style-type: none"><li>・「世界一行きたい科学広場」にて救護待機</li><li>・第47回九州地区大学保健管理研究協議会参加（当番校 九州大学）</li></ul>

9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園教員資格認定試験にて救護待機</li> <li>・附属小・中学校にて教育実習のための巡回訪問開始</li> <li>・教育実習最終週にアンケート実施</li> <li>・大学院入試にて救護待機</li> </ul>
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報誌メッセージ秋号発行し、学生と教職員へ配付</li> <li>・附属小・中学校にて教育実習のための巡回訪問開始</li> <li>・教育実習最終週のアンケート実施</li> <li>・教養講義（こころと体の健康科学B）開講</li> <li>・第1回、第2回 AED 講習会開催（体育・文化系サークル学生対象）</li> <li>・大学院合格者の入学手続き</li> </ul>
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第55回全国大学保健管理研究集会参加（当番校 琉球大学）</li> <li>・大学祭にて教職員企画（ハンドクリーム作り）の実施と救護待機</li> <li>・宗像・遠賀保健福祉環境事務所との共催にてゲートキーパー研修開催</li> <li>・推薦・大学院（2次）・特専入試にて救護待機</li> <li>・「教育大へ行ってみよう」の救護待機</li> </ul>
12月	推薦入試・大学院・特専合格者への入学手続き
1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・センター試験にて救護待機</li> <li>・「医療と教育現場でのリラクゼーション法の活用」講演会開催</li> </ul>
2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前期日程入学試験にて救護待機</li> <li>・附属幼稚園児対象のハンドクリーム作り教室開催</li> <li>・平成30年度教育実習の事前指導とアンケート実施</li> </ul>
3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・後期日程入学試験にて救護待機</li> <li>・前期・後期日程の入学手続き</li> <li>・平成30年度教育実習参加者の配慮願のための面談開始</li> <li>・第20回フィジカルヘルスフォーラム参加（当番校 京都大学）</li> </ul>

(2) 平成30年度

月	内 容
4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報誌メッセージ春号発行し、新入生と教職員へ配付</li> <li>・学生定期健康診断と有所見者のフォロー実施</li> <li>・センター医師による新入生で既往歴のある学生の面談</li> <li>・新入生オリエンテーションとアンケート実施</li> <li>・教養講義（こころと体の健康科学A）開講</li> </ul>
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生の胸部レントゲン再検査（直接撮影）実施</li> <li>・教職員定期健康診断とストレスチェック開始</li> <li>・学部1年生を対象としたフレッシュマンセミナー開催</li> <li>・日本学生相談学会第36回大会参加（当番校 神奈川大学）</li> </ul>

6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員 VDT 健診実施</li> <li>・学校医による教職員健診の保健指導実施</li> <li>・役職者による安全パトロール実施</li> </ul>
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オープンキャンパスにて救護待機</li> <li>・第1回 AED 講習会（体育・文化系サークル学生対象）</li> </ul>
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「世界一行きたい科学広場」にて救護待機</li> <li>・第48回九州地区大学保健管理研究協議会参加（当番校 長崎大学）</li> <li>・第2回 AED 講習会開催（体育・文化系サークル学生対象）</li> <li>・教育実習の事前指導（心身の健康管理について）実施</li> </ul>
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・附属小・中学校の教育実習のための巡回訪問開始</li> <li>・教育実習最終週, アンケート実施</li> <li>・大学院入試にて救護待機</li> </ul>
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報誌メッセージ秋号発行し、学生と教職員へ配付</li> <li>・教養講義（こころと体の健康科学B）開講</li> <li>・「婦人科について」講演会開催</li> <li>・「教育大へ行ってみよう！」にて救護待機</li> <li>・大学院合格者への入学手続き</li> <li>・教育実習最終週にアンケート実施</li> <li>・附属小・中学校にて教育実習のための巡回訪問</li> <li>・第56回全国大学保健管理研究集会参加（当番校 東京大学）</li> <li>・平成30年度日本教育大学研究集会参加（当番校 奈良教育大学）</li> </ul>
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宗像・遠賀保健福祉環境事務所との共催にてゲートキーパー研修開催</li> <li>・大学祭の教職員企画（ハンドクリーム作り、お酒の害について）と救護待機</li> <li>・推薦、大学院、特専入試にて救護待機</li> <li>・プレテスト救護待機</li> </ul>
12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第37回全国大学メンタルヘルス研究会参加（当番校 岡山大学）</li> <li>・推薦入試、大学院、特専合格者への封入作業と入学手続き</li> </ul>
1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・センター試験にて救護待機</li> <li>・「がんになっても笑っていくばい！」講演会開催</li> </ul>
2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前期日程入学試験にて救護待機</li> </ul>
3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成31年度教育実習の事前指導とアンケート実施</li> <li>・後期日程入学試験にて救護待機</li> <li>・第21回フィジカルヘルス研究会参加（当番校 山形大学）</li> <li>・前期・後期日程合格者の入学手続き</li> </ul>

#### 4. 講義・講演会

(1) 「こころと身体健康科学」を前期後期に各 15 回開催した。(センター医師)

(2) 上記講義の一環として、下記の講演会を開催した。

〈平成 29 年度〉

- ・ 5 月 「労働者の健康とハラスメント」についての講演会開催
- ・ 7 月 「摂食障害について」の講演会開催  
「避妊について」の講演会開催
- ・ 11 月 ゲートキーパー研修を宗像・遠賀保健福祉環境事務所との共催  
「自傷行為をする友人への関わり方」についての講演とロールプレイ

〈平成 30 年度〉

- ・ 10 月 「婦人科について」講演会開催
- ・ 11 月 ゲートキーパー研修を宗像・遠賀保健福祉環境事務所との共催  
「大学生のこころの危機」についての講演会とロールプレイ
- ・ 1 月 「がんになっても笑って生きばい！」講演会開催



5. 健康科学センター利用状況

5-1 受診状況

	学 生 (件)		教職員 (件)	
	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
感染症	1	0	0	0
新生物	0	0	0	0
血液・造血器疾患及び免疫機能障害	3	2	0	0
内分泌・栄養・代謝疾患	1	7	0	0
精神と行動の障害	46	71	5	3
神経系の疾患	35	26	10	4
眼及び附属器の疾患	21	9	5	6
耳及び附属器の疾患	10	5	0	1
循環器系の疾患	14	7	2	1
呼吸器系の疾患	355	334	29	50
消化器系の疾患	77	62	13	10
皮膚・皮下組織の疾患	29	36	7	4
筋骨格系・結合組織の疾患	40	22	5	9
腎・尿路・生殖器系の疾患	46	46	3	0
妊娠・分娩・産褥	0	0	0	0
周産期の疾患	0	0	0	0
先天奇形、変形及び染色体異常	0	0	0	0
症状・診断不明確・異常所見	11	4	2	1
損傷・中毒及びその他の外因の影響	320	303	10	12
傷病及び死亡の外因	0	0	0	0
保健サービス	101	85	4	0
休養室利用	185	246	5	5
リラクゼーションルーム	397	369	0	8
計	1,692	1,634	100	114

5-2 カウンセリング利用状況

項目	学 生 (件)		教職員 (件)	
	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
進路、就学	140	310		
性格、対人関係	604	648		
トラブル (ハラスメント含む)	0	2	0	0
心の病に伴う相談 (診断あり)	0	16	0	0
教職員コンサルテーション			2	32
発達障害	72	3	0	0
保護者からの相談	8	11		
身体の相談	17	9	0	0
その他 (友人の相談など)	11	50	0	0
分類不能	0	0	0	0

## 6. 学生定期健康診断

### 6-1 健康診断の項目及び対象者

実施期間：4月第一週の4日間に実施

検査項目：胸部レントゲン間接フィルム検査、直接フィルム検査、尿検査、  
身長体重測定、血圧検査、視力検査、内科診察

対象者：在籍者全員

### 6-2 学年別受検率

	平成 29 年度			平成 30 年度		
	対象者 (名)	受検者 (名)	受検率 (%)	対象者 (名)	受検者数 (名)	受検率 (%)
学部過年度生	96	49	51.0	105	67	63.8
4年生	661	629	95.2	636	632	99.3
3年生	664	638	96.1	633	628	99.2
2年生	632	628	99.4	647	617	95.6
1年生	627	626	99.8	643	643	100.0
大学院2年生	97	68	70.1	89	69	77.5
大学院1年生	77	69	89.6	78	63	80.7
特別専攻科	13	13	100.0	20	19	95.0
留学生	14	9	64.2	22	19	86.3

受検率は1～4年次生では大差はないが、過年度生については他学年と比較すると受検率は低い。未受検者に対しては「身長・体重・視力・血圧検査」は健康科学センターにて測定し、それ以外の検査は医療機関にて受検するように受検勧奨メール送付した。未受検の理由としては「休学」「留学」「体調不良」がほとんどであるが、なかには「忘れていた」という理由も散見した。

### 6-3 検査項目別結果

#### (1) 血圧検査

		平成 29 年度 (名)	平成 30 年度 (名)
対象者		2,881	2,873
受検者		2,704	2,696
再検査対象者		25	34
内訳	異常なし	13	25
	経過観察	1	0
	治療中	1	1
	要精密検査	4	2
	未受検	6	6

再検査は測定値がセンターの定めた基準値の範囲外だった者が対象となる。

(2) 尿検査

		平成 29 年度(名)	平成 30 年度(名)	
1 次検査	対象者	2,881	2,873	
	受検者	2,665	2,696	
	未受検者	216	177	
	2 次検査対象者	355	400	
2 次検査	対象者	355	400	
	受検者	300	349	
	内 訳	所見なし	299	340
		経過観察	2	0
		治療中	1	0
		要精密検査	2	9
		未受検	51	51

2 次検査は 1 次検査で所見があった者、生理中だった者が対象となる。

(3) 胸部レントゲン検査

		平成 29 年度 (名)	平成 30 年度 (名)	
間接撮影	対象者	2,881	2,873	
	受検者	2,720	2,728	
	直接検査対象者	13	8	
直接撮影	対象者	13	8	
	内 訳	所見なし	7	4
		経過観察	1	2
		治療中	0	0
		要精密検査	1	0
		未受検	4	2

直接撮影検査は間接フィルム検査にて所見があった者が対象となる。

(4) 内科診察

		平成 29 年 (名)	平成 30 年度 (名)
対象者		2,881	2,873
受検者		2,704	2,696
センター医師診察対象者		40	39
内訳	所見なし	0	4
	経過観察	26	15
	治療中	2	6
	要精密検査	12	7
	未受検	0	7

センター医師診察は、健康診断期間中の内科診察にて所見があった者（心雑音、不整脈、甲状腺腫大等）が対象となる。